

令和 7 年 1 0 月 2 4 日
保健医療福祉推進課

「在宅療養講演会・シンポジウム」の実施報告について

1. 主旨

ACP（アドバンス・ケア・プランニング：人生会議）の意義や在宅療養への理解を深めるとともに、住み慣れた地域で安心して最期を迎えるための「備え」について考える機会を提供するため、在宅療養講演会・シンポジウム「住み慣れた地域で最期まで安心して暮らし続けるために」を開催したので報告する。

2. 実施内容

（1）概要

日時：令和 7 年 1 0 月 4 日（土）午後 2 時から午後 4 時 3 0 分まで

会場：烏山区民会館ホール

内容：「住み慣れた地域で最期まで安心して暮らし続けるために」

【第 1 部】基調講演

講師：向山 晴子（世田谷保健所長）

【第 2 部】シンポジウム

シンポジスト：太田 雅也 氏（世田谷ホームケアクリニック 院長）

高田 純子 氏（在宅療養を支えたご家族）

武田 朋子 氏（訪問看護ステーション 芦花 所長）

木村 しのぶ 氏（給田介護保険サービス 管理者）

小林 隆憲 氏（やさしい手千歳烏山訪問介護事業所 管理者）

【その他】ACP 啓発ポスター展示

出展：駒澤大学経営学部市場戦略学科 小野瀬 拓 教授

小野瀬 拓ゼミナール 作成ポスター

（2）参加者 85 人

3. 受講者アンケート結果

別紙のとおり

4. その他

動画配信 令和 7 年 1 1 月 4 日（火）から令和 8 年 3 月 3 1 日（火）まで（予定）

※世田谷区福祉人材育成・研修センターのホームページより公開

令和7年度 在宅療養講演会・シンポジウム
アンケート結果

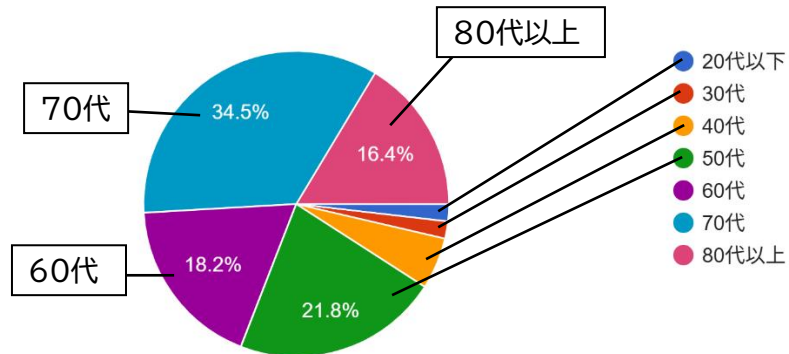
日時:令和7年10月4日(土)午後2時～午後4時30分

会場:烏山区民会館ホール

来場者:85人／回答60人

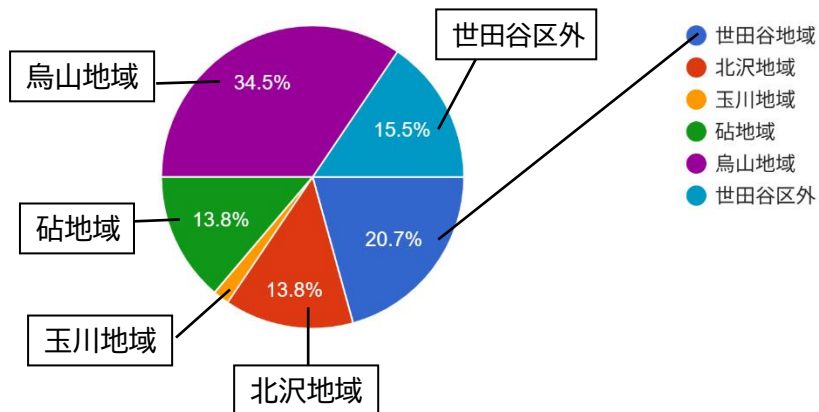
1. あなたの年代をお答えください。

55 件の回答



2. お住まいの地域をお答えください。

58 件の回答

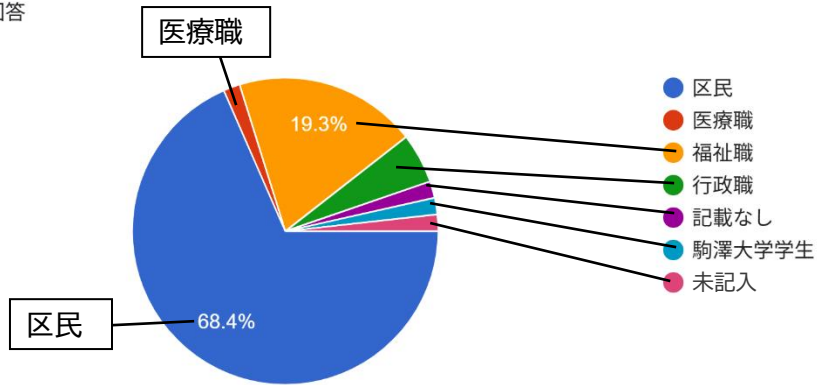


<世田谷区外>

- ・杉並区
- ・新宿区
- ・八王子市
- ・埼玉県
- ・神奈川県

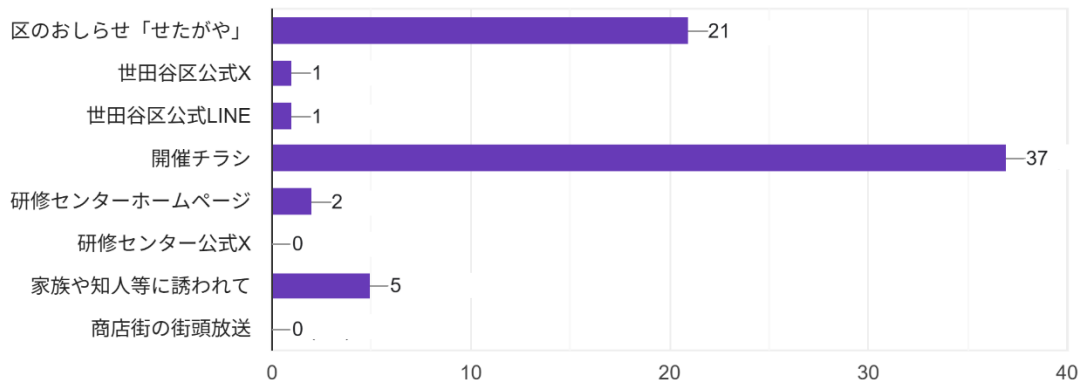
3. あなたの立場にあてはまるものをお答えください。

57 件の回答



4. 在宅療養講演会・シンポジウムをどこでお知りになりましたか。

57 件の回答

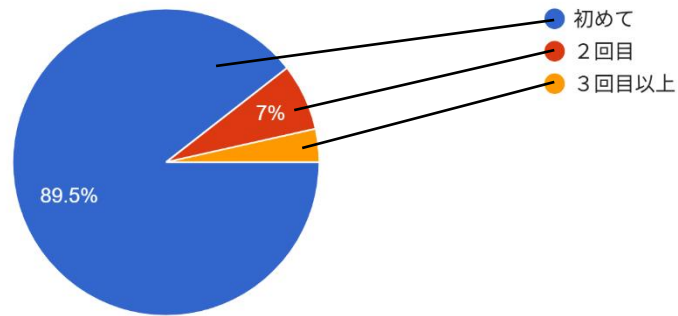


<開催チラシ内訳(記載のみ)>

- ・区役所 1
- ・総合支所 1(北沢 1)
- ・図書館 3(砧 1、玉川 1、烏山 1)
- ・区民センター 7(烏山 5、砧 2)
- ・あんしんすこやかセンター 6(世田谷 1、烏山 2)
- ・区の広報板 3(世田谷 2、北沢 1)
- ・区公式 LINE 1
- ・他の講演会 2
- ・その他 2(うめとぴあ 2)
- ・福祉人材育成・研修センターホームページ 1

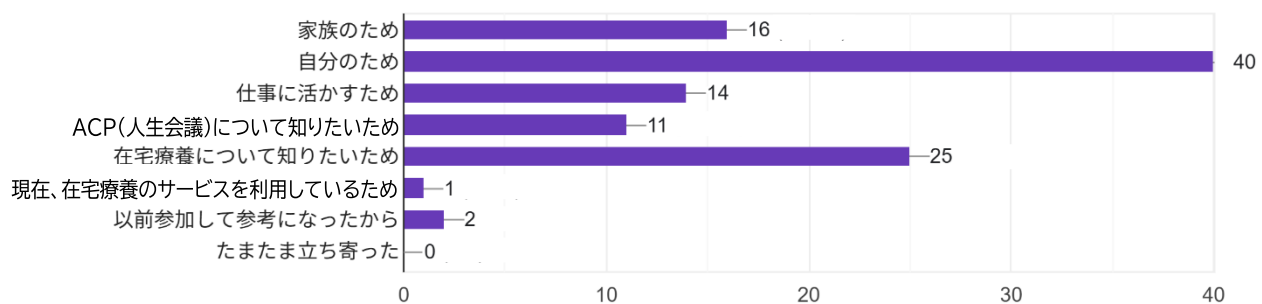
5. 在宅療養講演会・シンポジウムの参加は何回目ですか。

57 件の回答



6. 参加した理由

59 件の回答

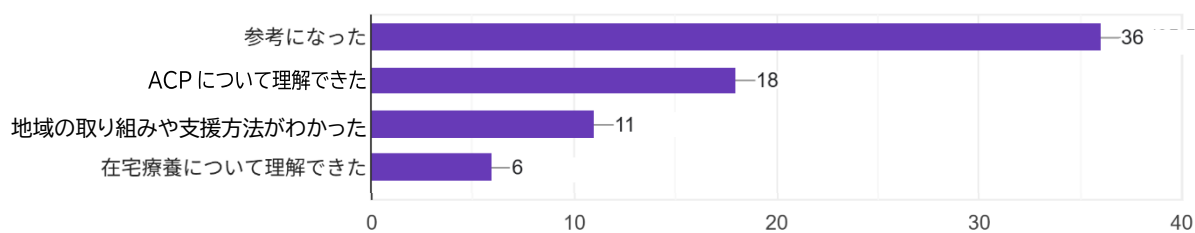


<その他>

- ・今後関わりたい仕事に活かすため

7. <第1部>基調講演の内容はいかがでしたか

55 件の回答

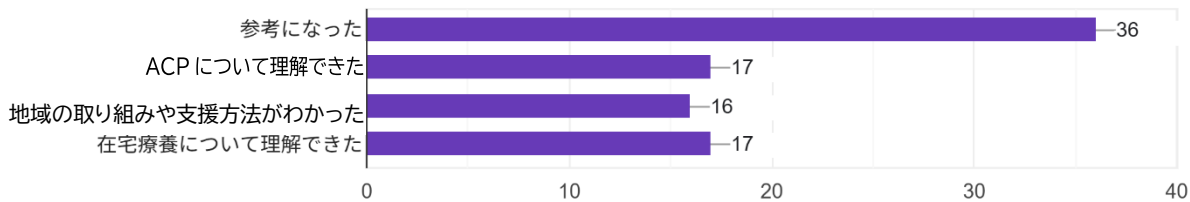


<その他>

- ・我がこととして身にしました。
- ・初めてだったのでこのような機会があったら再度、聴きにきたい。

8. <第2部>シンポジウムの内容はいかがでしたか

55 件の回答



<その他>

- ・たくさんの事例により、わかりやすかったです。
- ・職種やサービスの種別の役割の違いがわかりやすかったです。
- ・やっと全体が具体的に理解できましたが自分の住んでいる地域でどこまでも利用できるのか、これから勉強したいと思いました。
- ・利用するにあたっての費用等がわかると、具体的に ACP を考える事が出来るのではないかと思います。

9. ご意見・ご感想、地域で安心して暮らし続けるために必要と思うことなど、ご自由にお書きください。

- ・それぞれの方が丁寧にお話くださり、「最期」についてじっくり考える時間になりました。(50代)
- ・開催していただきありがとうございます。今後の両親、義両親ともにいろいろと考えることが大切な時期だと思い再認識しました。(50代)
- ・みなさんの発表がとても勉強になりました。特にケアマネジャーさんのお話が誠実さを感じました。この方がケアマネジャーだったらいいなあと思いました。(50代)
- ・近所にも自宅介護を支える事業所があることがわかり、安心できました。(50代)
- ・日中の仕事の大変お忙しい中、講演やシンポジストをお受けくださった登壇者の皆さまには、心から感謝いたします。皆さまのようにご本人やご家族と向き合ってくださいプロフェッショナルが地域にいてくださることが心強いです。(50代)
- ・在宅診療がターミナルケアに利用できることがわかってとても参考になりました。(60代)
- ・経済的な面、自宅の広さ、そして何より本人の意向を最大限尊重しなければということを強く感じたシンポジウムでした。(60代)
- ・とても参考になりました。支援の提供を受けられる以前に、世田谷区には本当にハートフルな人材が居て下さり心強いです。空席がもったいない程、レベルの高い内容でした。もっと区民が参加すべきです。周囲の人達に今回の内容を伝えていきます。(60代)
- ・ACP を早速始めようと思います。(80代)
- ・私も後期高齢者でデイに通っています。とても参考になりました。なるべく自立して生活できるよう、頑張りたいと思います。(80代)
- ・多くの看取りの事例を知り、考えさせられました。介護離職に危機感を抱いており、今後テーマにしてほしいです。(40代)
- ・内容が良いので、多くの方に視聴していただけると良いと思います。(60代)
- ・参加者からの質問の時間を、もう少し多くしてほしいです。在宅療養を支えたご家族のような、介護にかかわった方の話が一番良かったです。(70代)
- ・訪問介護、訪問看護、訪問診療が世田谷区のどこに住んでいても受けられて、自宅で最期を迎えられるということ、そのための各々必要な事業所が自宅周辺にあるのかの情報がどこで得られるのか周知できるようにしてほしいです。(70代)